

ご協力が必要です!

金融犯罪の減らし方

JAバンクの取り組み

その

1



犯罪者による口座の不正利用やお客さまの詐欺被害を防止するため、日々お客さまの取引状況をモニタリングしています。不審な取引を検知した場合は、被害拡大防止のため、取引に制限をかける、お電話等でご事情を伺うなどの対応を実施しています。

警察との連携

巧妙化する特殊詐欺等からお客さまの大切な資産をお守りするため、警察との連携を強化しています。捜査への協力や各種の情報提供に加え、被害を未然に防ぐための注意喚起や啓発活動等にも積極的に取り組んでいます。

その

2



取引のモニタリング

その

3

お客様へのお声かけ

特殊詐欺等の被害に遭われた方は、ご自身がだまされていることに気づかない場合があります。そのため、新規口座の開設や高額なお取引の際に、お客さまへ取引目的をお伺いするなど、積極的なお声がけを行っています。



JAバンク 公式キャラクター
よりぞう
©よりぞう

金融犯罪を減らすためにご利用のお客さまにお願いしたいこと

窓口での確認手続

JAバンクでは、口座開設の際などに法令に基づくご本人さまの確認を行っております。また、盗難通帳や偽造印鑑による不正な払戻し、口座の不正利用を防ぐため、貯金の払戻し時などに改めて確認書類のご提示をお願いしたり、ご利用目的をお伺いすることがあります。ご理解とご協力をお願いいたします。



郵送書類等による確認手続

JAバンクでは、お客さまの口座が第三者に不正利用されることを防ぎ、安心してお取引いただくために、定期的にハガキや封書を送付してお取引目的等のご確認をさせていただいております。ご理解とご協力をお願いいたします。なお、お客さまの情報を確認させていただくにあたり、対面でお客さまのキャッシュカードをお預かりすることや暗証番号をお聞きすること、郵送やメールからのご案内を通じてウェブサイトへ誘導し、ネットバンクのIDやパスワード、暗証番号の入力を求めることはございません。JAバンクをかたる上記のような依頼は、すべて詐欺ですのでご注意ください。

すぐにご相談を

相手がだれであるにかかわらず、電話やメールによる次のような内容は詐欺です。何かおかしいと思ったら、すぐにお取引店舗や最寄りの警察までご連絡ください。

「口座が停止されます」
「未払い料金があり裁判になります」
「暗証番号を教えてください」
「キャッシュカードを回収します」
「還付金があるのでATMで操作してください」
「確実にもうかる投資話があります」

協力すれば、金融犯罪は減らせる。

JAバンクでは警察と連携し、金融犯罪撲滅に向けて取り組んでいます